

令和 7 年度

令和7年10月19日(日)

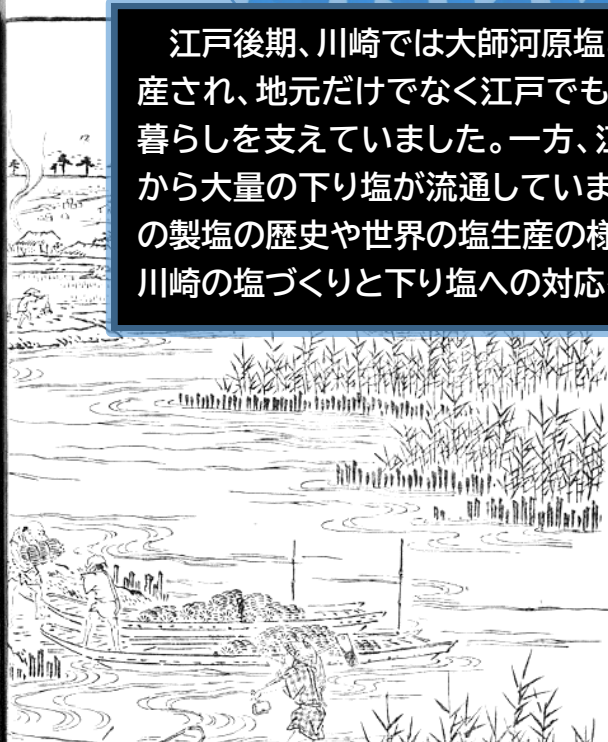
14時～16時 開催

江戸時代後期の

川崎の製塩業

講師 落合 功 氏
(青山学院大学教授)

江戸後期、川崎では大師河原塩と呼ばれる塩が生産され、地元だけでなく江戸でも使用され、人々の暮らしを支えていました。一方、江戸には瀬戸内海から大量の下り塩が流通していました。今回は日本の製塩の歴史や世界の塩生産の様子を踏まえつつ、川崎の塩づくりと下り塩への対応を紹介します。



◆会場 川崎市大山街道ふるさと館 2 階(イベントホール)
(川崎市高津区溝口 3-13-3)

……JR 南武線「武蔵溝ノ口駅」から徒歩 7 分

……東急田園都市線/大井町線「溝の口駅」から徒歩 7 分

……東急田園都市線「高津駅」から徒歩 5 分

◆定員 64人 ※定員を超えた場合は抽選(市民優先)

◆受講料 500円

◆申込方法

1. 往復はがき:住所・氏名・電話番号を明記して右記のお申込み先まで。

2. 公文書館に来館:1階受付に。(返信用85円普通はがき
をご持参ください)

3. 市 HP (LoGo フォームからお申込み)

申込みはこちらから👉



◆申込期間

令和7年8月19日～令和7年10月7日（必着）

【抽選結果発送予定日】 令和7年10月8日(水)

(連絡がない場合は右連絡先にお問合せください。)



【主催・申込み・問合わせ先】

川崎市公文書館 講座担当(月曜・祝日休館)

〒211-0051 川崎市中中原区宮内4-1-1

電話 044(733)3933

メール 17koubun@city.kawasaki.jp